

かしわ

第350号

発行

愛媛県立長浜高等学校

令和7年8月27日（水）



日	曜	【令和7年9月】学校行事等
1	月	就職希望者面接指導③【～12日】
2	火	
3	水	語の日
4	木	体育祭予行
5	金	体育祭準備
6	土	体育祭
7	日	えひめ県立学校進学フェア in 中予
8	月	振替休業（体育祭） 校納金口座振替日
9	火	
10	水	長高いじめに関するアンケート 月曜授業 各種委員会
11	木	長フェス実行委員会① 列車通学生アンケート
12	金	全校朝礼 修学旅行前健康調査 就職者激励会
13	土	ベネッセ・駿台大学共通テスト（マーク）模試（3年）
14	日	
15	月	敬老の日
16	火	授業公開【～19日】 就職試験開始
17	水	交通安全街頭指導
18	木	漢字テスト⑧
19	金	全校朝礼 合同交通安全指導
20	土	長高水族館一般公開日
21	日	
22	月	
23	火	秋分の日
24	水	中間考査発表（2年） 人権の窓発行
25	木	語の日 インターンシップ等実施報告会（2年） テーマ別説明会（地域みらい留学） 修学旅行前検診（該当者） 長高だより発行
26	金	全校朝礼
27	土	
28	日	全商情報処理検定
29	月	45分授業（清掃なし）
30	火	中間考査発表（1・3年） 進路課通信発行 学習時間調査③（2年）【～10/5】

「気の利く言葉」

生徒指導課 上甲 晃

この夏、31年前に7年間住んだ宇和島市を久しぶりに訪れた。

教員になる前、某自動車ディーラーの営業マンとして勤務していた私の昼食は、もっぱら「外食」であった。それもほとんどが「ラーメン」。その当時、新しくオープンしたこれも某「和歌山系多国籍ラーメン店」で久しぶりに食事を取った。存続していることは知ってはいたが、食事をするのは本当に何十年ぶりである。変わらぬ外観、変わらぬ味、変わらぬ店主（夫婦）がそこにはあった。久しぶりに食べた味は、やっぱり自分好みの「おいしさ」であった（満足）。他にお客さんがいなかったこともあり、他愛もない話をしながら心地よい時間を過ごすことができた。

帰り際、「またいらしてくださいね。待っています。」と声をかけられた。この言葉を聞いた瞬間、私は「また来よう!」「応援したい!」という感情があふれた。店主の夫婦からしたら、当たり前なのかもしれない言葉だったと思う。しかし、私の心を動かす何かがある言葉にはあったことは確かである（自分の心が懐古的な感情であったからだろうか）。

現在、長浜高校には多くの年齢層の方々を訪れている。未来に希望を抱く小中学生、高校時代の3年間を過ごしたOB・OG、全く予備知識なく訪れたカップルや家族の方たちなど。その方々にかかる「言葉」次第で夢が更に大きく膨らむ人や応援者になる人たちがいる反面、がっかりする人がいるかもしれない。それほど言葉には大きな力がある。私たちの日常の何気ない「言葉」が大切となるのだ。

生徒の皆さんは、「言葉」を大切にしているだろうか？
受け手のことを考えた「気の利く言葉」はすぐには話せない。対面で相手をよく見て、目を見て、感情に寄り添って考えながら話さなければうまくはいかない。「気の利く人」になるためにも日々の学校生活を考えながら過ごしてほしい。そうすることがお互いの信頼関係を築くことへの近道であると思う。私もまだまだできていない。一緒に頑張っていこう。

※予定は変更になる場合があります。御了承ください。